

## 平成27年度 講師派遣活動記録

整理番号:20150802

事業名	資源循環情報の収集・提供と推進のための普及啓発事業
-----	---------------------------

活動名	エコで楽しく！ごみ減量
-----	-------------

担当者	高根 美保	主催団体	NPO法人エコライフはままつ
-----	-------	------	----------------

事業区分	講師派遣	事業サイクル	継続事業
------	------	--------	------

活動の目的	市民に「ごみ減量の取り組み方法」の啓発を行う。 ①リユース食器で「ごみ減量」と資源循環の輪づくりを啓発する。 ②雑がみの分別とリサイクル推進と生ごみ減量を啓発する。
-------	--

実施内容	
活動日時	平成27年8月2日(日) 9:30~14:30
活動場所	浜名湖ガーデンパーク 体験学習館内
活動者名	村河善信、藤田由己、中津川由香、高根美保
詳細	①リユース食器利用に関するアンケート ②雑がみ分別体験と重さ当てクイズ ③生ごみ減量啓発(段ボールde生ごみ処理、各容器説明)、生ごみ水切り紹介 ④「家康くん」ごみ減量ぬりえ ⑤浜松市西部清掃工場「えこはま」もったいない事業紹介 ※浜松市消費者団体連絡会主催の「活動紹介イベント」との同時開催です。

事業の成果	浜松市西部清掃工場で開催している「もったいない事業」については、広く広報することができました。 また、リユース食器に関するアンケートは、49名より回答を得る事ができました。 アンケート時の市民の声 ・若い人たちに物を大切につかうことを考えてもらうために紙皿ではなく食器をちゃんと使ってほしい。 ・よい制度だと思う ・自宅には沢山の食器があるので必要ないが、良い事業だと思う。 ・貸出より譲渡がよい。 ・借りるのは面倒である。 ・ごみが有料になれば考えるが、今は無料なので捨てれば良いと思う。 ・自分自身でイベントを開催はしないので、家庭もしくは知人に広めたい。 ・目先を変えたいときに利用したい。 ・ごみは行政が処分するものだから、行政が考えればよい。
-------	---

事業の課題	各自で具体的に「ごみ減量」に関する取組への協力をお願いすると「面倒」との声が一番に言われます。 現在の浜松市の状況を知らない方も大変多く見受けられます。今後も引き続き「ごみ減量」啓発が必要です。
-------	--

## 記録添付

